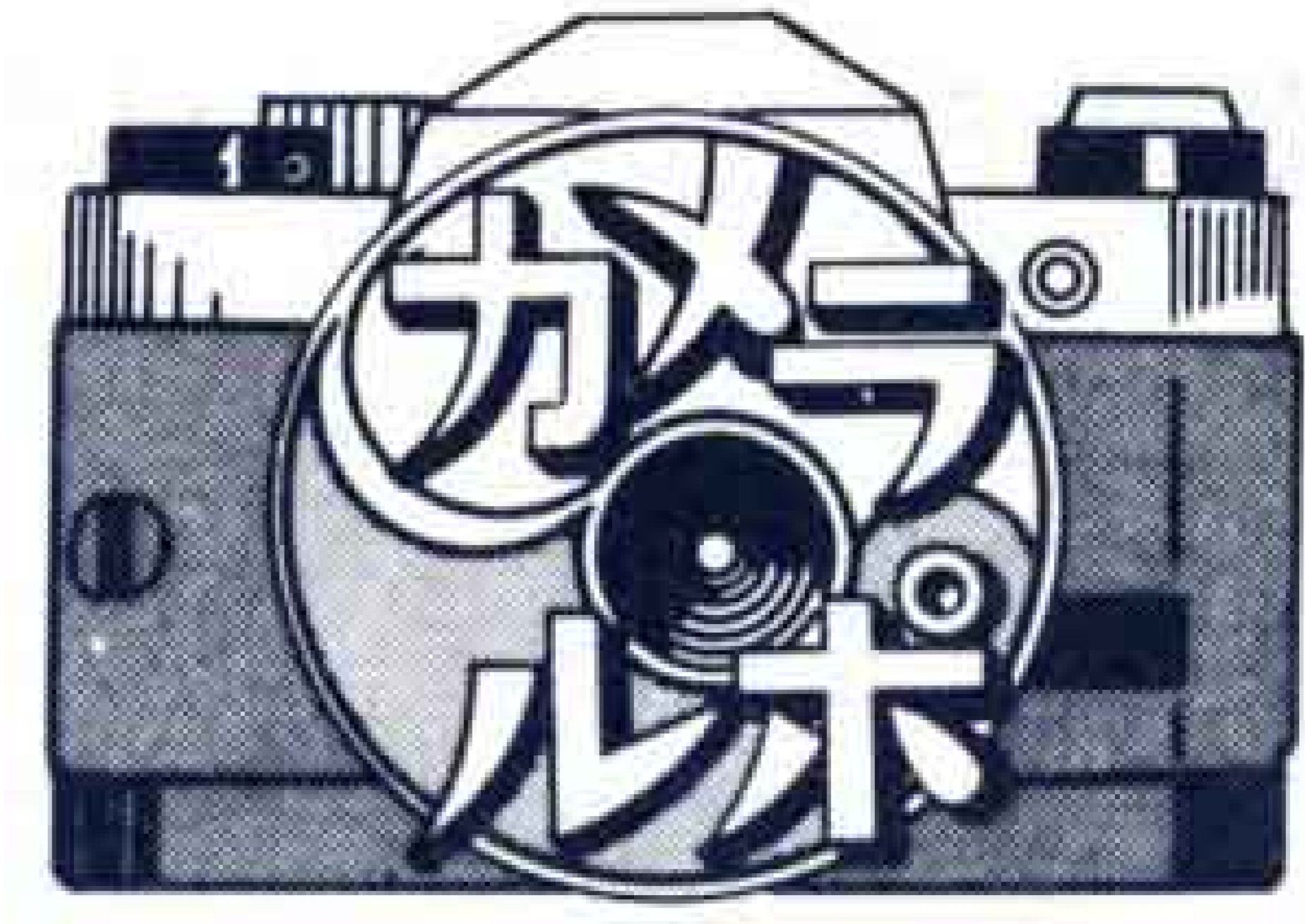


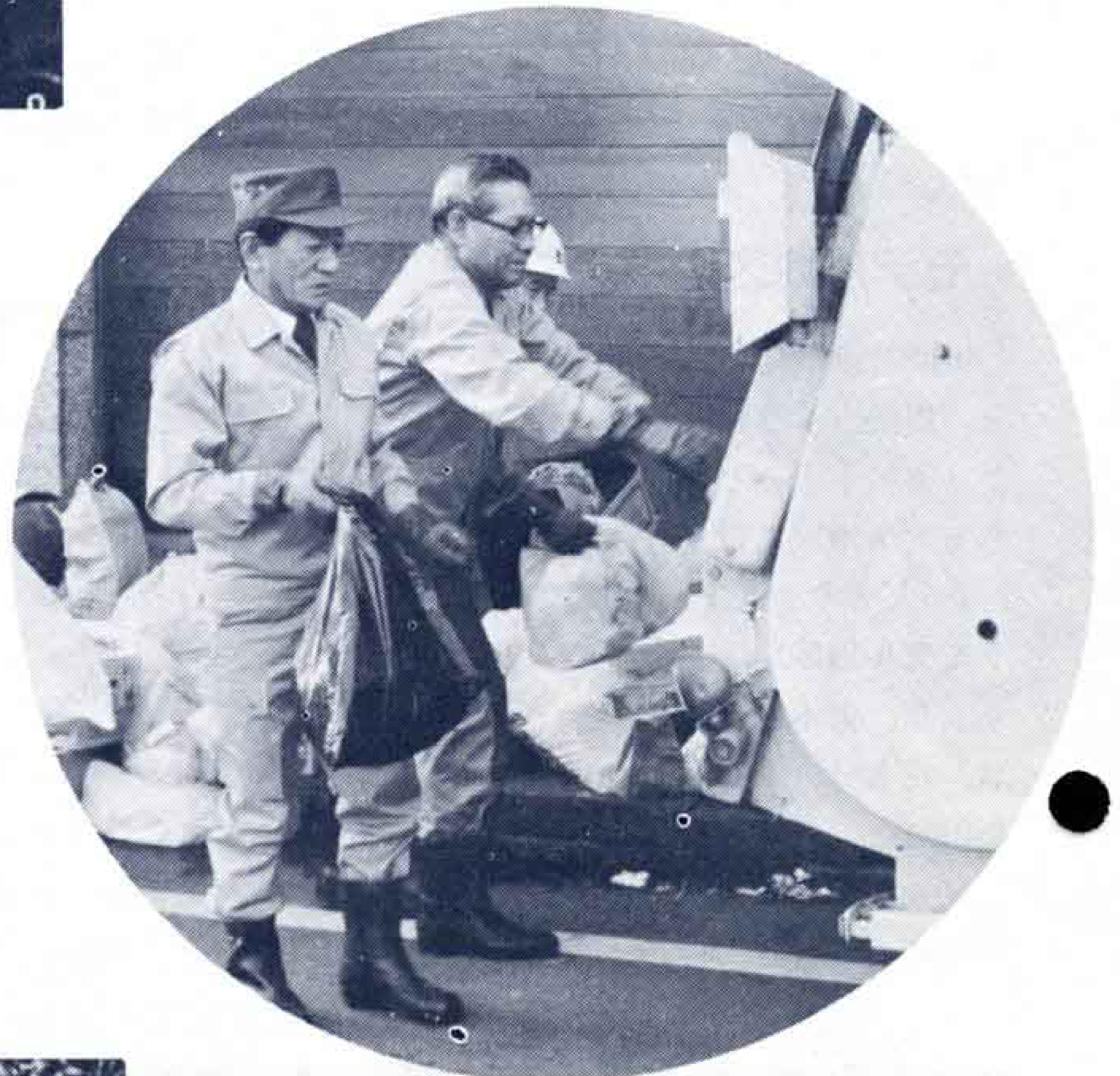
どんど焼を楽しむ 富士川堤防で



## 市長が年末ごみ収集

市役所の一般事務が年末年始の休暇に入った、昨年12月29日渡辺市長は、ごみ収集作業を行いました。

この日、8時20分第1清掃工場職員の労をねぎらったあと、ごみ収集車に乗り込み正月準備の買物客で賑わう吉原・富士両本町通りを中心に師走の街をきれいにしました。



ごみ収集中の渡辺市長

## 冬の風物詩 「どんど焼」

昔から伝わる伝統行事「どんど焼」が1月14日早朝から15日にかけて各地で行われました。

おんべ、こんべの2本の竹をたて正月の松飾りや、古いお札、タルマを燃やし、この火で焼いたダンゴを食べるとカゼをひかないという言い伝えがあります。



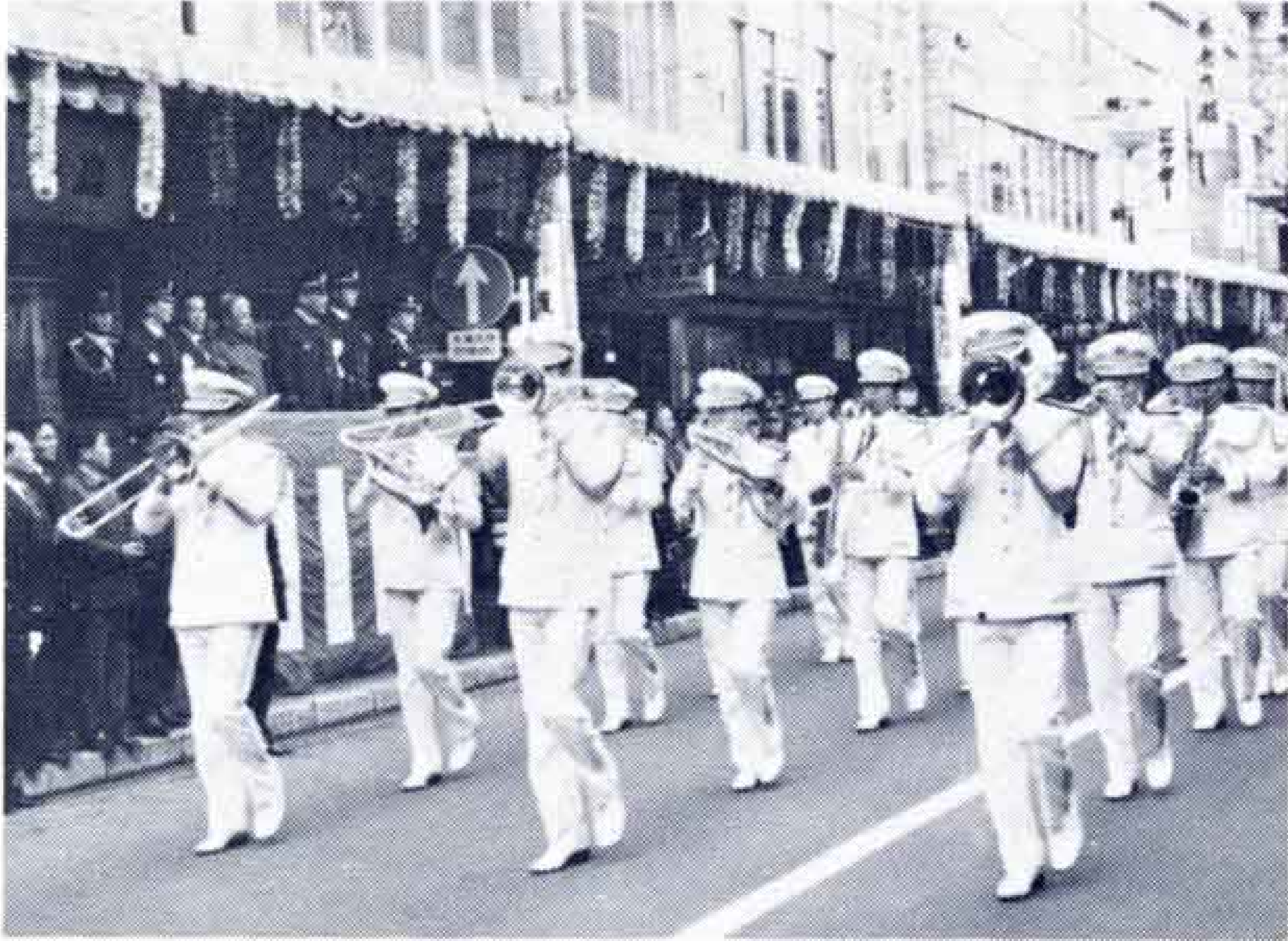
摘み方を説明する望月さん

## 福祉施設に みかんをプレゼント

福祉を語る婦人の集い（代表藤沢貞代さん）は、昨年の暮、みかん狩りを行い、市内の福祉施設にプレゼントしました。

このみかんは、中里新富町の望月伊三雄さんから寄贈を受け、ボーイスカウトや会員80人が、一日かけて摘みとったものです。



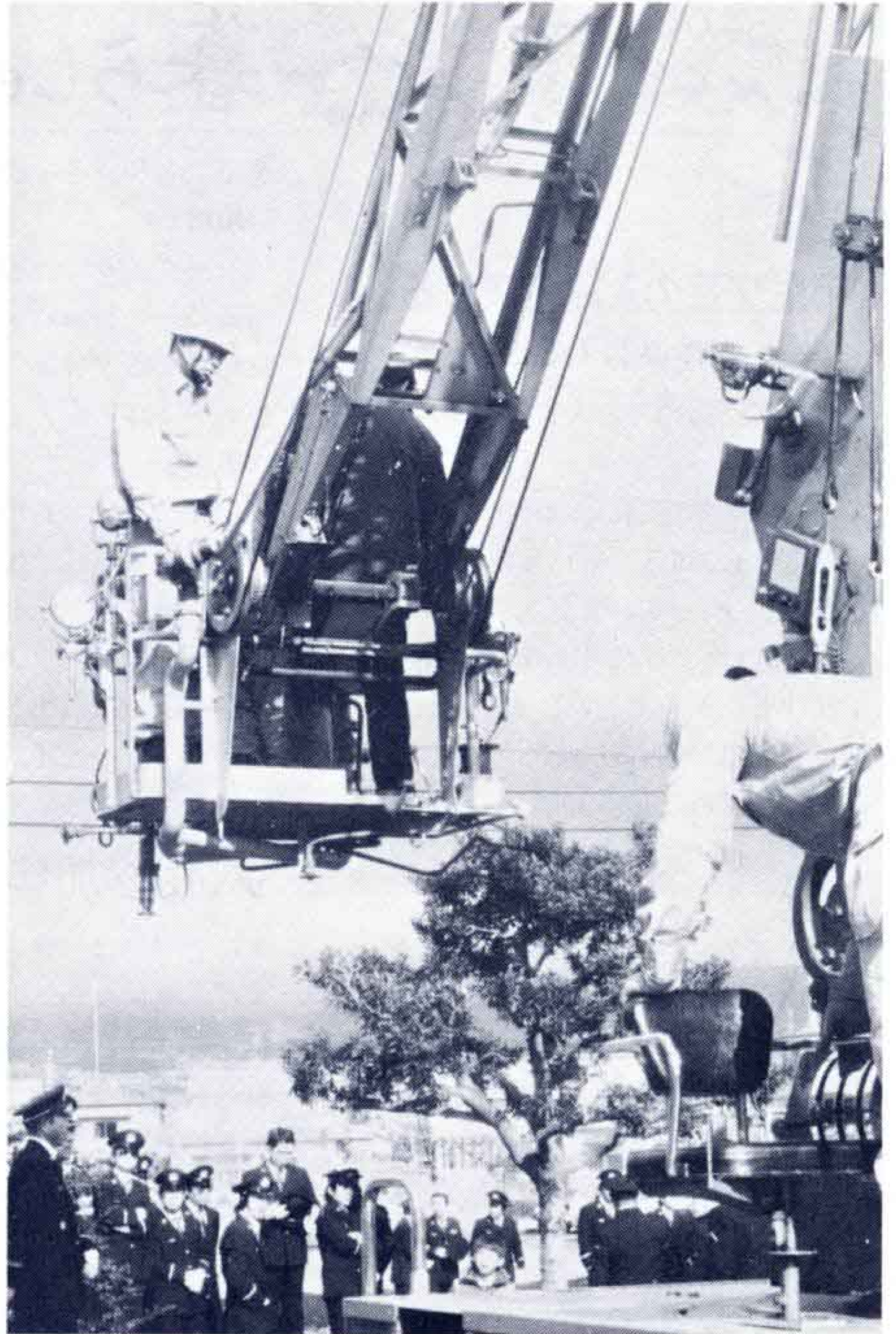


消防音楽隊を先頭に吉原本町通りをパレード

## 消防出初式に 800余人が参加

新春、恒例の消防出初式が、1月9日市役所周辺で行われ、訓練礼式、ポンプ車操法、一斉放水などに消防団員と企業の自衛消防隊員822人が参加しました。

会場には、カメラを肩にしたアマチュアカメラマンや多数の市民が訪れ、日頃、防災に活躍している団員に、盛んに声援をおくっていました。



レインジャー部隊による救助訓練



消防団、自衛消防隊による一斉放水



いざ、火災の時はこの手で…